



〈地域〉と〈大学〉をつなぐ 経験値教育プログラム

平成25年度
文部科学省の「地(知)の拠点整備事業」に採択されました

〈地域〉と〈大学〉をつなぐ経験値教育プログラムとは、
学部・学科を越えた横断的な教育・研究・社会貢献の体制です

尼崎市を中心とした地域での学びによって、経験値を高める教育を目指しています
また **健康づくり、学校教育、生涯学習、子ども・子育て支援** の4部門を設け、
地域課題の解決の一翼を担っています

平成28年度
文部科学省による中間評価において、最高ランクの「**S評価**（計画を越えた取組であり、
現行の努力を継続することによって本事業の目的を十分に達成することが期待できる）」
を取得しました

今後も「地域と共に歩む大学」として、地域に開かれた大学づくりを推進していきます



園田学園女子大学
園田学園女子大学短期大学部





園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部は、建学の精神である「捨我精進（しゃがしょうじん）」を掲げています

＜地域＞と＜大学＞をつなぐ経験値教育プログラムでは、「教育」「研究」「社会貢献」の3本柱を中心に展開しています

このプログラムを進めるために、平成25年に地域連携推進機構を設置しました
地域連携推進機構を中心に、学部・学科を越えた横断的な体制を築いています

大学COC関連のシンポジウム／報告会

年度	開催日	タイトル
H25	3月16日(日)	地(知)の拠点整備事業 大学COCキックオフシンポジウム <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演「大学COC事業で大学に望む・期待すること」 松坂浩史(文部科学省大学改革推進室前室長) ・事業説明「経験値教育－経験値評価システム－」 大江篤(地域連携推進機構副機構長) ・パネルディスカッション 船木成記(尼崎市顧問)×小林史人(尼崎商工会議所産業部長)×大槻真佐子(尼崎市市民代表)×大江篤(地域連携推進機構副機構長) ・経験値評価システムのデモンストレーション ・地域志向教育研究9プロジェクト デジタルポスターセッション
	2月11日(水)	地域志向教育研究報告会 <ul style="list-style-type: none"> ・地域志向教育研究10プロジェクト報告 ・大学COC事業 対談「子どもたちの未来に向けて－尼崎の教育の現状と課題－」 徳田耕造(尼崎市教育長)×大江篤(地域連携推進機構副機構長)
H27	8月30日(日)	地(知)の拠点整備事業 中間報告会「地域創生と経験値教育」 <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演「地域創生と経験値教育」 大江篤(地域連携推進機構副機構長) ・地域志向教育研究10プロジェクトポスターセッション ・経験値教育学生報告「尼崎で学んで」 ・地域志向教育研究フォーラム 山田雄司(三重大学教授)×榎村寛之(斎宮歴史博物館学芸員)×京極夏彦(小説家)×大江篤(地域連携推進機構副機構長)
	2月11日(木)	地域志向教育研究報告会 <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演「北九州市立大学における地域連携・実践型教育の展開－地域の担い手としての大学生発見－」 真鍋和博(北九州市立大学教授) ・地域志向教育研究10プロジェクト報告 ・大学COC事業 対談「大学と地域の今後」 真鍋和博(北九州市立大学教授)×船木成記(尼崎市顧問)×大江篤(地域連携推進機構副機構長)
H28	2月11日(土)	つながりプロジェクト2016発表会 <ul style="list-style-type: none"> ・21のプロジェクトを履修した学生(本学2回生)による成果発表
	3月4日(土)	地域志向教育研究報告会 <ul style="list-style-type: none"> ・講演1「学部横断的な地域志向教育」 中野洋平(島根大学地域未来戦略センターCOC事業部門長) ・講演2「地域志向教育における社会的コンピテンシーの育成」 星野敦子(十文字学園女子大学地域連携推進機構副機構長) ・地域志向教育研究11プロジェクト報告
H29	1月20日(土)	つながりプロジェクト2017発表会 <ul style="list-style-type: none"> ・21のプロジェクトを履修した学生(本学2回生)による成果発表
	2月10日(土)	地域志向教育研究報告会及び大学COC事業報告会



社会貢献

地域と共に歩みつつ発展する大学として、
人と人の「つながり」を大切にしたい社会貢献を行う【大学の理念】

まちの支援員

「健康づくり」、「学校教育」、
「生涯学習」、「子ども・子育て
支援」の各分野で活躍する本学の
教員が、地域のニーズを受け止め、
学外の講座に出張しています

まちの相談室

地域の皆様から、学生向けの地域活動情報を入手する大学の
窓口として機能しています
学生地域連携推進委員会（つなGirl）と地域連携推進機構
の職員が対応しています
相談件数 H26：40件 / H27：80件 / H28：57件 / H29：24件（8月現在）

学生地域連携推進委員会（通称：つなGirl）



平成26年4月に発足した委員会で、名前の由来は学生と地域を「つなげる」×「女子」大学生です
コンセプト 「つながって、まきこんで、楽しんで、笑顔が生まれて、またつながって」
<地域>と<大学>の仲介役として活躍しています
つなGirlの活動を通じて、「経験値」を積み重ね、地域に貢献する力を身につけています

つなGirl イベントの記録

年度	開催日		イベント名（協力団体名）
H26	5月5日(月)	協力	あまテラスカス（尼崎市青年会議所）
	8月6日(水)	主催	「まるまる企画つくり」学内共同勉強会
	10月18日(土)	主催	キッズフェスティバル 「こども×ちいき=みらい～めっちゃ×2つながるッ!～」
	10月26日(日)	協力	尼芋奉納祭（尼いもクラブ）
	2月28日(土)	協力	子育て親育ちサミット（地域連携推進機構 子育て支援研究チーム）
	2月28日(土)	協力	ヤギと行く森の冒険（あまがさき環境オープンカレッジ）
	3月28日(土)	主催	つながるパラダイス「つなが～る作戦Part1」
H27	5月27・28日(土・日)	協力	カエルキャラバン（尼崎市青年会議所）
	5月30日(土)	協力	ひょうご女性未来会議 （ひょうご女性未来会議inあまがさき実行委員会）
	6月28日(日)	協力	川西市アンケート（兵庫県川西市）
	10月10日(土)	協力	森のピクニック（兵庫県阪神南県民センター、森の会議）
	10月30日(土)	協力	ヤギと一緒に秋を探そう（あまがさき環境オープンカレッジ）
	10月17日(土)	主催	キッズフェスティバル 「知(しる)×尼崎=つながる つなが～る作戦Part2」
	10月24日(土)	協力	尼芋奉納祭（尼いもクラブ）
2月13日(土)	協力	あまらぶワークショップ（兵庫県尼崎市）	
H28	5月28日(土)	主催	新入生とつながる 尼崎めぐりツアー 2016
	6月4日(日)	協力	エコあまフェスタ2016（あまがさき環境オープンカレッジ）
	7月1日(金) ～10月31日(月)	主催	熊本震災支援募金活動
	10月17日(月) ～12月19日(月)	主催	笑顔発見！シャッターチャンス
	10月22日(土)	主催	キッズフェスティバル 「元気なあまっこ大集合！ つなが～る作戦Part3」
	10月23日(日)	協力	尼芋奉納祭（尼いもクラブ）
	12月17日(土)	主催	つながるパラダイス2「食べて、笑って、つながって、女子力up!!」
3月15日(水)	主催	チラシ作り講座	
H29	5月20日(土)	主催	つなGirlと一緒に出かけよう！尼崎巡り♪ in 2017
	6月3日(土)	協力	エコあまフェスタ2017（あまがさき環境オープンカレッジ）
	10月21日(土)	主催	キッズフェスティバル 「Go!Go! あまっこ隊 ～あまばへいざ出陣!～」
	10月22日(日)	協力	尼芋奉納祭（尼いもクラブ）
	11月6日(月) ～11月20日(月)	主催	ボランティアの木に花を咲かせましょう
	12月以降予定	主催	つながるパラダイス3

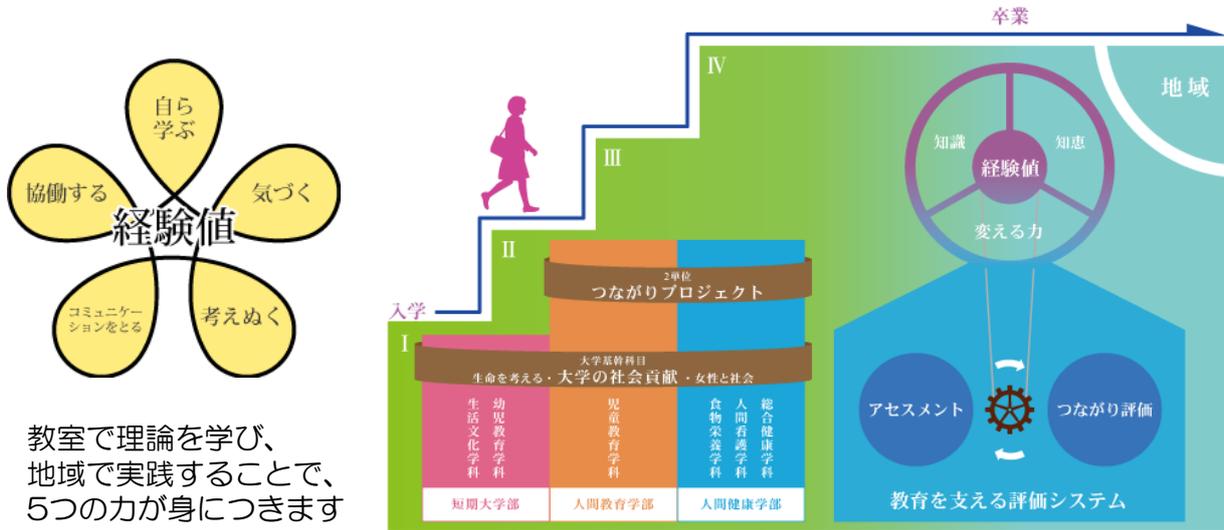


教育

経験値教育により、他者と支えあう人間を育成する【大学の理念】

経験値教育

経験値とは、具体的な経験を通して、学び、成長した値です
 経験値教育とは、自己の経験を客観化することにより、その蓄積を成長の糧とする教育です



地域志向科目「大学の社会貢献」

1年次・半期・2単位・選択

地域社会における大学の役割、学生自身が大学で学ぶことの意義と責任、自己が担うべき役割など大学が立地する尼崎市の特性と課題を学び、それらの課題の解決策について市に提案していますこの科目の学びが、2年次で必修となる授業「つながりプロジェクト」につながっていきます

年度	学期	テーマ	概要
H26	1学期	「学ぶまち尼崎」	塚口駅周辺でのフィールドワークをふまえ、さんさんタウンの空きスペースを活用した地域と一体となった子どもの学習環境作りを提案
	2学期	「人でにぎわう公民館」	尼崎市の公民館への若年層の利用を促進するための企画案を提案
H27	1学期	「さんさんタウン活性化大作戦」	地域と協働したさんさんタウンの活性化と尼崎市の子どもの学力向上のための企画案を提案
	2学期	「企業と学生がつながる尼崎産業の魅力発信」	尼崎市の拠点を置く企業への取材に基づいた尼崎産業の魅力を発信する企画案を提案
H28	1学期	「SUNぶらっとに子どもたちの笑顔を！」	子どもの課題解決のための企画を、NPO法人やんちゃんこが運営する「まちの寺子屋」において実践
	2学期	「地域での子育て-SUNぶらっと「まちの寺子屋」での実践-」	それをふまえ、尼崎市の子どもに関する課題の解決策を提案
H29	1学期	「地域の悩みに子どもの力を！」	尼崎市の公園を中心としたフィールドワークをふまえ、子どもたちの力で地域の課題を解決していくイベントの企画案を提案
	2学期	「みんなで作る 地域の子ども食堂」	尼崎市内で活動しているこども食堂でのフィールドワークを実施し、地域に根差した子ども・子育て支援などの方策を提案

[参考資料]

『企業と学生がつながる尼崎産業の魅力ー地域志向科目報告書ー』平成28年度



地域志向科目「つながりプロジェクト」

2年次・通年・2単位・必修

尼崎市の地域課題に即したテーマについて、尼崎市や尼崎商工会議所等とともに取組み、課題解決に向けての企画、提言を行うPBL(Project Based Learning)型の演習科目です。学部学科を横断することにより、複眼的、多面的に課題に向き合う力を養成しています。

プロジェクトテーマ一覧（平成29年度版）

No.	プロジェクトテーマ	教員名	所属	連携地域 / 連携組織
1	幼稚園・小中学校・高等学校での効果的なタブレット活用を考えよう！	堀田博史 教授 小田桐良一 教授	園田学園女子大学 人間健康学部	尼崎市教育総合センター 尼崎市立尼崎双星高等学校
2	地域における感染対策「手洗い講習会」	山本恭子 教授 田淵正樹 准教授	園田学園女子大学 人間看護学科 園田学園女子大学 食物栄養学科	尼崎市内各公民館他
3	地域子育て支援	大江篤 教授 藤重育子 助教	園田学園女子大学 児童教育学科	立花「結's」
4	庄下川環境を利用した地域住民の親水性の向上	衣笠治子 教授	園田学園女子大学 総合健康学科	尼崎市立衛生研究所 尼崎市環境監視センター
5	地域に住む高齢者との運動交流プログラム～人つむぎ尼つむぎ～	林谷啓美 講師 藤澤政美 教授	園田学園女子大学 人間看護学科 園田学園女子大学 総合健康学科	尼崎市社会福祉協議会
6	地域日本語教育への提言－ボランティア育成の実践と課題－	吉永尚 准教授 磯田宏子 准教授 藤井雅英 准教授	園田学園女子大学 人間健康学部 園田学園女子大学 総合健康学科 園田学園女子大学 人間健康学部	尼崎市内公民館各日本語学級
7	小学校でのプログラミング教育	難波宏司 准教授	園田学園女子大学 人間健康学部	尼崎市立立花西小学校
8	子どものための郷土学習教材をつくる	山本起世子 教授	園田学園女子大学 総合健康学科	尼崎市立花地域振興センター
9	地域の学びプロデュース演習	若狭健作 先生	株式会社地域環境計画研究所	みんなのサマーセミナー実行委員会
10	まちづくり企画実践演習	綱本武雄 先生	尼崎南部再生研究室	尼いもクラブ 尼崎総経神貴布禰神社
11	男女共同参画の視点をもった防災・防犯を考える	岩田さやか 先生	尼崎市女性センター・トレピエ NPO法人 男女共同参画ネット尼崎	尼崎市女性センター・トレピエ
12	おもしろき こともなき世を おもしろく	大原一憲 先生	NPO法人 あまがさき環境オープンカレッジ	あまがさき環境オープンカレッジ 大庄おもしろ広場
13	尼崎の森中央緑地で生き物のつながりを楽しむ環境学習をしよう	石丸京子 先生	兵庫県立 尼崎の森中央緑地パークセンター	兵庫県立 尼崎の森中央緑地パークセンター
14	図書館探検隊 図書館革命	久留島元 先生	同志社大学	尼崎市立中央図書館
15	地域の歴史を知り、地域への誇りや愛着を育む	正岡茂明 先生	あまがさき市民まちづくり研究会	尼崎市ひと咲きまち咲き推進部 尼崎市立明城小学校 尼崎市立文化財収蔵庫
16	「笑育」で21世紀型スキルを磨く	宮島友香 先生	松竹芸能株式会社	尼崎市立園田北小学校
17	地元企業連携による休眠知財活用アイデアの創出	上相英之 先生	国文学研究資料館	尼崎信用金庫 富士通株式会社
18	あまっこキャリア教育プログラムの開発	塩見優子 先生	NPO法人JAE	尼崎市立杭瀬小学校
19	防災 Re:デザイナー 若者が参加したくなるような防災を考えようー	石原凌河 先生	龍谷大学	尼崎市中央地域振興センター 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター
20	みんなでつくる展覧会	松野和貴 先生	イラストレーター 絵本作家	あまらぶアートラボ A-Lab
21	尼崎の歴史や文化を世界に発信する	雪村加世子 先生	日本学術振興会特別研究員(PD) 東京大学	尼崎あびす神社 尼崎市立地域研究史料館



研究

健康・教育・生活に関わる基礎的研究を力に、社会が求める独自の応用的・実践的な研究に努める
【大学の理念】

地域志向教育研究



地域連携活動の歴史をふまえ、尼崎市や尼崎商工会議所と連携し、
15のプロジェクトが立ち上がりました
今後も地域課題の解決に向けて、より一層取り組んでいきます

	研究代表者	研究テーマ	H25	H26	H27	H28	H29	
1	人間健康学部 堀田博史 教授	1人一台のタブレット端末導入の尼崎市モデル小学校、中学校、高校版の作成	←→					
2	人間健康学部人間看護学科 山本恭子 教授	地域に向けた手洗い指導の拠点の構築ー継続した取り組みー	←→					
3	人間教育学部児童教育学科 大江篤 教授	地域資源を活用したまちづくりモデル構築のための基礎的研究	←→					
4	人間健康学部人間看護学科 野呂千鶴子 教授	災害伝承を活用した地域防災教育プログラム構築に関する研究	←→					
5	人間健康学部食物栄養学科 餅美知子 教授	健康意識の高い町・尼崎の土台づくりと食育の定着について	←→					
6	人間健康学部総合健康学科 衣笠治子 教授	庄下川の河川環境を利用した児童生徒の為の環境学習プログラムの構築	←→					
7	人間健康学部人間看護学科 林谷啓美 講師	尼崎市に住む高齢者のための運動交流プロジェクト実践と普及ー人つむぎ尼つむぎー	←→					
8	人間健康学部 難波宏司 准教授	学生を主体とした、地域学校への情報教育応援活動				←→		
9	人間健康学部食物栄養学科 深津智恵美 教授	「生活」をテーマに、地域に根差した生涯学習プログラムの開発 生活の知恵再発見(食生活、衣生活編)				←→		
10	人間健康学部総合健康学科 木田京子 助教	尼っ子のスポーツ振興プロジェクト				←→		
11	人間教育学部児童教育学科 影浦紀子 講師(※在籍H28迄)	地域と大学の連携・協働による子ども・子育て支援			←→			
12	人間健康学部 吉永尚 准教授	地域日本語教育への提言ーボランティア育成の実践と課題ー		←→				
13	人間健康学部総合健康学科 江耆和子 教授	「地域に求められる養護教諭」養成の在り方ー保健室ボランティア「保健室園女(援助)隊」の活動を通してー			←→			
14	人間健康学部人間看護学科 竹元恵子 准教授(※在籍H26迄)	地域と大学の連携・協働による子ども・子育て支援者の課題解決ー尼崎市における子ども・子育て支援の実態を踏まえてー	←→					
15	人間健康学部人間看護学科 中村陽子 教授(※在籍H26迄)	高齢者がその人らしく安心して暮らせる尼崎づくりー高齢者がこれまでの経験と生涯学習の成果を地域で生かすための検討ー	←→					

【参考資料】

『地域志向教育研究』（紹介冊子） 平成27年度～平成29年度



まちづくり解剖学

教職員・学生・自治体職員・地域住民のみならず、地域社会の課題を共有し、課題について発表や意見交換の場を提供しています

年度		開催日	タイトル
H25	第1回	8月8日(木)	尼崎市立杭瀬小学校と本学の連携事業～杭瀬小学校区センター構想～
	第2回	10月10日(木)	尼崎市を通して学ぶ本学地域看護学教育の特色
	第3回	12月12日(木)	公衆栄養～学生の実践活動～
	第4回	2月13日(木)	児童教育学科の地域連携について
	特別編	3月24日(月)	住み慣れた地域で安心安全に暮らすための生活環境を考える
H26	第1回	4月10日(木)	学生地域連携推進委員会発足発表会
	第2回	6月12日(木)	総合健康学科とスポーツ関連の地域連携
	第3回	8月7日(木)	学生によるプロジェクトプラン発表
	第4回	10月9日(木)	地域資源を生かした安心・安全なまちづくり～中間報告～
	第5回	12月11日(木)	尼崎の課題解決に学生がチャレンジ！
	特別編	3月19日(木)	防災・減災～女子学生からのメッセージ～
H27	第1回	4月30日(木)	尼崎と海外を考える
	第2回	6月12日(木)	平成27年度のつなGirl活動&園田の尼崎市制100周年事業
	第3回	7月23日(木)	学生によるまちづくり発表会「訪れたい街 住みたい街 尼崎」
	第4回	9月24日(木)	みんなのサマーセミナー「大学として関わった意見・提言」
	第5回	11月12日(木)	地域とつながる大学
	第6回	1月7日(木)	若者・いのち守り隊～私たちにできること～
	第7回	3月11日(金)	防災・減災シンポジウム「大学が地域に発信できること、地域が大学に求めること」
H28	第1回	5月26日(木)	住みたい街、訪れたい街「猪名寺」のまちづくり
	第2回	7月14日(木)	「みんなのサマーセミナー」に向けて
	第3回	8月4日(木)	留学生との交流を通じて異文化理解を深める
	第4回	11月10日(木)	「尼いも」と園田学園女子大学
	第5回	1月12日(木)	若者の自殺予防～私たちにできること～
	番外編	2月25日(土)	尼崎城活用ワークショップ
	特別編	3月10日(金)	災害伝承～防災・減災を考える～
H29	第1回	5月25日(木)	「つなげよう尼崎と学生の輪」～あまがさきを私たちのホームへ～
	第2回	7月20日(木)	「わがまちまちづくり」～ここが工夫のしどころ～
	第3回	9月28日(木)	尼崎市の地域・学校 協働活動とまちづくり
	第4回	11月16日(木)	インターンシップのあれこれ
	第5回	1月11日(木)	健康のための地域栄養学のススメ or スポーツクリニック or まちの保健室(案)
	第6回	3月8日(木)	防災・減災を考える(案)



地域連携推進機構からの発行物



- ◆ 『<地域>と<大学>をつなぐ経験値教育プログラム』 平成26年度～平成28年度
- ◆ 『地域連携推進機構 年報』 第1号～第5号
- ◆ 『そのだの地域連携』 vol.1～vol.5
- ◆ 『Newsletter』 No.1～No.19
- ◆ 『地域活動の手引』
- ◆ 『企業と学生がつながる尼崎産業の魅力ー地域志向科目報告書ー』 平成28年度
- ◆ 『2016つながりプロジェクト』 (紹介冊子)
- ◆ 『2017つながりプロジェクト』 (紹介冊子)
- ◆ 『地域志向教育研究』 (紹介冊子) 平成27年度～平成29年度

経験値教育

園田学園女子大学
園田学園女子大学短期大学部

地域連携推進機構

〒661-8520 兵庫県尼崎市南塚口町7丁目29-1

Tel : 06-6429-9921

Fax : 06-6422-8523

E-mail : chiikirenkei@sonoda-u.ac.jp

ホームページ : <http://www.sonoda-u.ac.jp/chiiki/>

